



# 使用上のご注意

安全にご利用いただくために、下記の内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 絵表示について

この取扱説明書および商品への表示では、商品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や物的損害を未然に防止するための絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

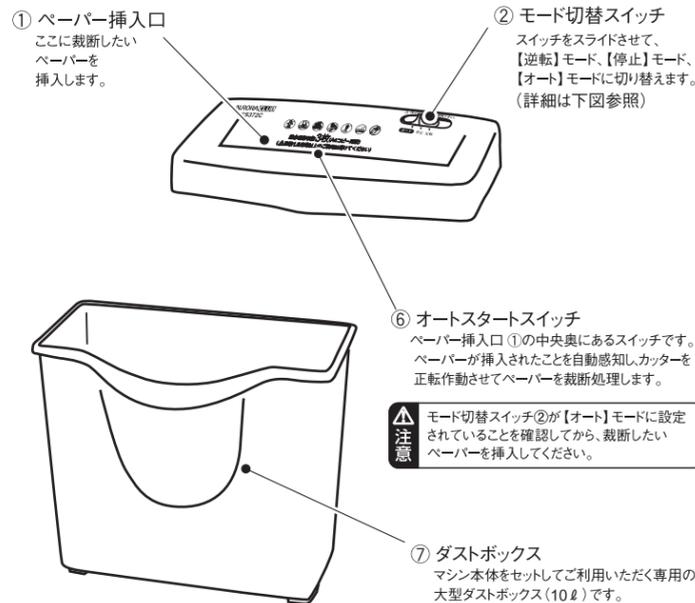
**警告** この表示の警告事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れが想定される内容および火災の発生が想定される内容を示しています。

**注意** この表示の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う恐れが想定される内容および物的損害が発生する恐れが想定される内容を示しています。

## 警告

- 清掃のためなどに、ペーパー挿入口に可燃性のスプレーなどを吹きかけないでください。発火して火災を起こす、または大やけどをする恐れがあります。
- 危険ですので、ペーパー挿入口をのぞき込まないでください。思わぬ大けがをする恐れがあります。
- 危険ですので、お子様には絶対に使用させないでください。マシン内部にカッターがあり、大けがをする恐れがあります。
- 危険ですので、カッター内部には手を触れないでください。マシン内部にカッターがあり、大けがをする恐れがあります。
- 濡れた手で電源プラグを扱わないでください。感電の恐れがあります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。また、電源コードの上に重い物をのせたりしないでください。火災、感電の恐れがあります。
- ご自分で分解、改造、修理をしないでください。感電や思わぬ大けがをする恐れがあります。
- 万一発熱したり、煙が出たり、変な臭いがあるなど異常な状態になりましたら、使用を中止して電源プラグを抜いてください。火災、感電の恐れがあります。

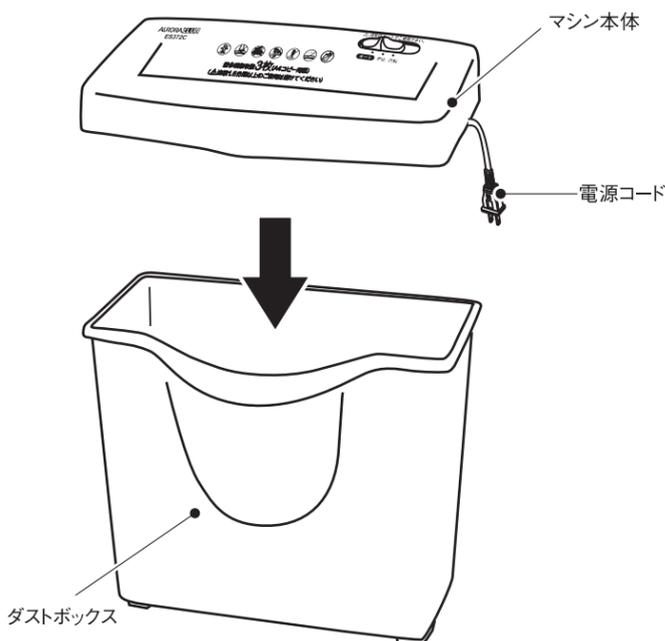
# 各部の名前とはたらき



# 注意

- 本機はパーソナルシュレッダーです。他の目的に使用しないでください。フィルム、OHPシート、タック紙、布、ビニールなどコピー用紙以外のものを裁断しないでください。ステープル、クリップ、ピンなどは、必ず取り除いてから裁断してください。故障の原因になります。
- 危険ですので、挿入口や排出口には指を入れないでください。マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。
- ネクタイ、ネックレス、髪、衣類の袖などが挿入口に引き込まれないようにしてください。けがをする原因になる恐れがあります。万が一引き込まれたときは、モード切替スイッチを【停止】モードにし、そのあと【逆転】モードにして取り除いてください。
- 本機は重心が高い位置にありますので、転倒に注意してください。水平で安定した場所に設置してください。けがをする原因になる恐れがあります。万が一操作中に転倒したときは、必ずモード切替スイッチを【停止】モードにしてから起こしてください。
- 本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、乗ったりしないでください。けがをする原因になる恐れがあります。
- 冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- 本機に水などをかけないでください。火災、感電の恐れがあります。
- ゴミを捨てるとき、ご使用にならないとき、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災、感電の恐れがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜いてください。火災、感電の恐れがあります。
- 必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの傍に物を置かないでください。
- 電源は必ず AC100V 電源をご使用ください。
- タコ足配線はしないでください。火災、感電の恐れがあります。

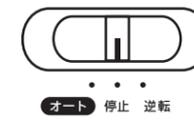
# お使いになる前の準備



**注意** マシン本体をダストボックスにセットするときは、必ず電源プラグをコンセントからはずしてください。

# 使用方法

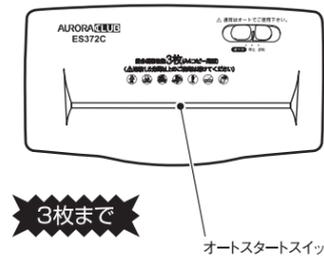
1. モード切替スイッチが【停止】モードに設定されていることを確認してから、電源プラグをコンセント(100V)に差し込んでください。



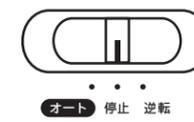
2. モード切替スイッチを【オート】モードに設定してください。通常は【オート】モードに設定します。ペーパー挿入口にペーパーを挿入すると、ペーパーを裁断します。裁断後は自動的にカッターが停止します。



- ・ペーパーはペーパー挿入口の中央奥にあるオートスタートスイッチを押すようにして、まっすぐ挿入してください。
- ・短辺(220mm)までのA4サイズのペーパーはそのまま挿入できます。大きいサイズのペーパーは挿入できるサイズに折ってください。
- ・ペーパーを一度に裁断できる最大枚数は、A4サイズの普通紙(コピー用紙)3枚までです。
- ・1.5分以上連続して使用しないでください。モーターの故障の原因になります。



3. 終了後は必ずモード切替スイッチを【停止】モードに設定してください。



## ペーパー詰まりを起こしたときは

ペーパー詰まりを起こしてモーターが停止したときは、モード切替スイッチを【逆転】モードに設定してペーパーを引き出してください。モード切替スイッチを【逆転】モードに設定すると、カッターが逆転動作します。



**注意** ・モード切替スイッチを【逆転】モードに設定してもトラブルを解消できないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店かオーロラお客様相談室までご連絡ください。  
・【逆転】モードでの連続使用はお止めください。モーターの故障の原因になります。

## ゴミを捨てるときは

1. モード切替スイッチを【停止】モードに設定し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. ダストボックスからマシン本体を外し、安定した場所に置いてください。本体を立てかけたり、逆さに置いたりしないでください。
3. ダストボックスからゴミを捨ててください。  
※マシン内部にはカッターがあり、危険ですので必ず安定した場所に置いてください。

## ゴミの処分はお早めに

巻き込みなどの原因になりますので、ダストボックスがいっぱいになる前にゴミを捨ててください。

# お手入れ方法

- 清掃のためなどに、ペーパー挿入口に可燃性のスプレーなどを吹きかけないでください。発火して火災を起こす、または大やけどをする恐れがあります。
- マシン本体やダストボックスが汚れたときは、柔らかい布でから拭きしてください。お手入れはマシン本体の外側樹脂部と専用ダストボックスだけにしてください。分解などをしますと感電や思わぬけがをする恐れがあります。
- 汚れがひどいときは、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。シンナー、ベンジンなどは変色、変形、傷などの原因になりますので使用しないでください。
- 電源プラグは乾いた柔らかい布でから拭きしてください。濡れた布で拭きますと火災、感電の恐れがあります。

**注意** 必ず電源プラグがコンセントから抜いてあることを確認してください。

# こんなときは

現象	原因・対処方法
動かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？ 電源プラグを正しくコンセントに入れてください。</li> <li>■モード切替スイッチが【停止】モードになっていませんか？ モード切替スイッチを【オート】モードに設定してください。</li> <li>■ペーパーをまっすぐにペーパー挿入口に挿入していますか？ ペーパーがペーパー挿入口の中央奥にあるオートスタートスイッチを押すように、まっすぐに挿入してください。オートスタートスイッチがいつも押されているようにしてください。</li> <li>■ペーパー詰まりを起こしていませんか？ かみこんだペーパーを取り除いてください。</li> </ul>
裁断中に止まった	<ul style="list-style-type: none"> <li>■オートカットオフ機能が働いていませんか？ 【オート】モードで使用中に1.5分以上連続運転を続けたり、ペーパーがかみこんだ状態で放置すると、モーター保護のため、オートカットオフ機能が作動して停止します。連続運転で停止した場合は電源プラグを抜き、約25分間そのままにしてください。再び使用することができます。</li> <li>■ペーパーがかみこんだ状態で停止していませんか？ モード切替スイッチを一度【逆転】モードにし、カッターを逆転動作させてペーパーを取り除いてからモード切替スイッチを【オート】モードに戻して作動させてください。</li> </ul>
裁断できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ペーパーを多く入れすぎではありませんか？ 一度に裁断できる最大枚数はA4コピー用紙で3枚までです。モード切替スイッチを【逆転】モードに設定し、カッターを逆転動作させてペーパーを取り除き、適量に分けて裁断してください。</li> <li>■ペーパー挿入口の幅より大きなペーパーを入れていますか？ モード切替スイッチを【逆転】モードに設定し、カッターを逆転動作させてペーパーを取り除き、小さな幅にして裁断してください。</li> <li>■ペーパーを斜めに入れていませんか？ モード切替スイッチを【逆転】モードに設定し、カッターを逆転動作させてペーパーを取り除き、まっすぐにして裁断してください。</li> </ul>

